

農地整備事業(通作・半島) 吉利3期地区

発注者 鹿児島地域振興局

実施年度 平成24年度

業務の目的及び概要

本業務は、農地整備事業の一環として吉利3期地区に整備される農道の路線測量、用地測量および道路詳細設計を行ったものです。

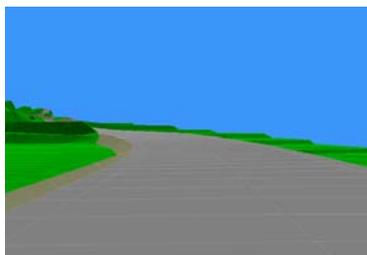
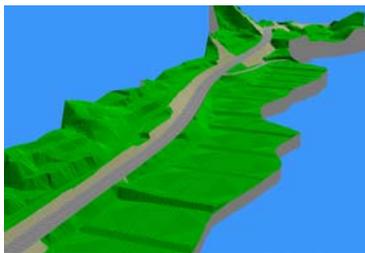
業務実施主要項目

基本計画に基づく条件に従って詳細設計を行いました。

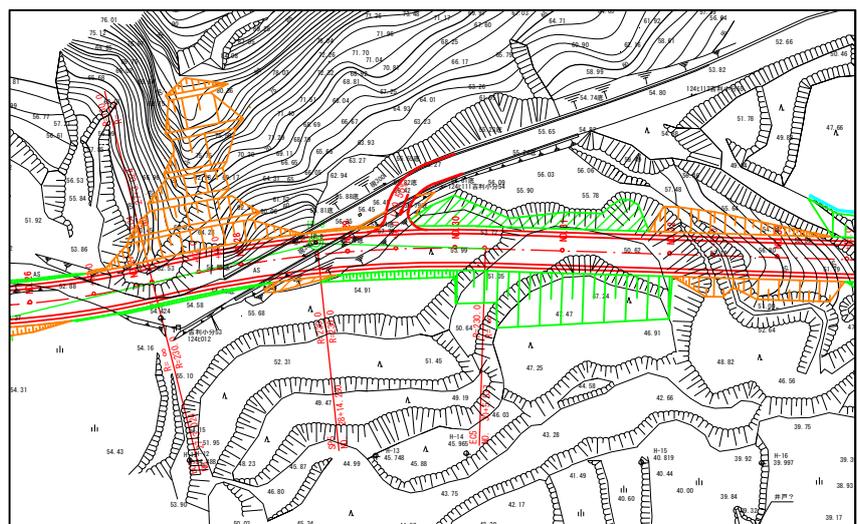
線形検討	設計条件、現地条件に基づいたルート検討
縦横断計画	土工バランスを考量した道路計画高の検討
排水計画	排水系統の検討や水路断面の決定
舗装計画	地盤強度を基にした舗装構成の決定
切土法面の検討	地質調査結果に基づく切土法面計画
軟弱地盤の検討	軟弱地盤対策工の検討

技術的ポイント

- ① 道路のルートや計画高を決定する際はコントロールポイントを明確にする必要がありますが、道路構造令による基準値、計画をかけてはいけない土地、切土・盛土の土工バランスおよび工事費等を考慮(コントロールポイントと)して計画決定しました。
- ② 現場ごとに地質条件(土の種類や強度)は違います。
本現場においては地質調査を行い、その結果を基に切土法面の勾配や軟弱地盤対策工の検討を行いました。
- ③ 計画を決定するためには地元の方の理解が欠かせません。
地元説明会ではコンピュータグラフィックにより道路計画を3D化して走行の疑似体験を行い、地元の理解を得ました。



3Dモデル、走行性の検証



平面図